

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
臨床心理学	1年次	必修	講義	2単位（30時間）	大坪 純子
授 業 概 要					
我々の行動や感情はどのようなしくみによって形成されているのか、脳とこころのはたらきを理解するなかで自己分析と他者理解を深め、臨床検査技師としての資質向上に努めていく。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 脳の認知プロセスと情報処理機能について理解する。 ・ 学習理論と欲求・情動について理解する。 ・ 記憶・知能のしくみと発達について理解する。 ・ パーソナリティ理論と自我構造について分析する。 ・ 臨床心理学と医療の関わりを理解する。 ・ カウンセリング・マインドを演習し、医療現場に役立てる。 					
回	学 習 内 容				担当教員
1	心理学とは何か	脳とこころのはたらき			大坪 純子
2	知覚・認知①	知覚と認知のメカニズム			
3	知覚・認知②	認知プロセス、パターン認識、メタ認識			
4	欲求・情動	欲求の階層、動機づけ、フラストレーション			
5	学習理論	行動の仕組み、条件づけ、観察・認知学習			
	記憶・思考	短期・長期記憶、問題解決のしくみ			
6	知能	流動性知能と結晶性知能、IQとEQ			
7	発達	ライフサイクルと発達課題、臨界期			
		遺伝と環境、アタッチメント			
8	パーソナリティ	自我構造、無意識、防衛規制			
		アイデンティティ、モラトリアム			
9	こころの健康①	精神障害の分類と種類			
10	こころの健康②	精神障害の分類と種類			
11	こころの健康③	医療と臨床心理学、ターミナル・ケア、デイ・ケア			
12	こころの健康④	危機介入、PTSD、虐待、自殺			
13	こころの健康⑤	医療従事者としてのメンタルヘルス			
14	カウンセリング論①	カウンセリング・マインドと技法			
15	カウンセリング論②	演習			
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義と演習 ・ 教科書及び配付資料などを読んで予習しておくこと。 ・ 各講義内容を復習し、理解を深めること。 					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期試験と授業中の演習を合わせて評価する。 					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
教科書 心理学ナビゲータ 神田 義浩 北大路書房 参考図書 臨床心理学 下山晴彦 西東社					